

算数オンライン塾 4月29日の問題 解説

1回目に1がでるとC 2が出るとF 3が出るとA 4が出るとF 5が出るとC 6が出るとDに戻ります。

したがってC→1と5 F→2と4 A→3 D→6と整理できます。

また2回目から3回目でGに行くのは

Aから6で進む

Cから4で進む

Eから2で進む

の3つのパターンしかありません。

1回目から2回目で考えると

C→2か6でE

F→5でA F→3でC F→1でE

A→2でC A→4でE

D→3でA D→1か5C

よって

C→E→Gが $2 \times 2 = 4$ 通り

F→A→Gが $2 \times 1 = 2$ 通り F→C→Gが $2 \times 1 = 2$ 通り F→E→G $2 \times 1 = 2$ 通り

A→C→Gが1通り A→E→Gが1通り

D→A→Gが1通り D→C→Gが2通り

$4 + 2 \times 4 + 1 \times 3 = 4 + 8 + 3 = 15$

(答え) 15通り